

〈お知らせ〉 ワイヤーロープ式防護柵の紹介

◆10月より現地作業を開始する「ワイヤーロープ式防護柵」の紹介です
～ワイヤーロープ式防護柵の「概要」と接触した場合の「車両損傷状況」など～

概要

車線逸脱による正面衝突事故を防止するための緩衝型防護柵です。また「乗員への衝撃を大幅に軽減する・設置必要幅が小さい・施工性が良い・コストが安い」といった特徴をもつ防護柵です。

＜鳥取自動車道＞

新たに「河原IC付近～鳥取IC手前」区間のうち約4.0km施工。

＜ワイヤーロープ式防護柵＞



ワイヤーロープ

車両損傷状況

「わき見」等によりワイヤーロープ式防護柵に接触すると、乗員の負傷はないですが、写真のように車両は大破します。

また、事故発生に伴い通行止め（事故処理、復旧作業）が発生します。

安全運転をよろしくお願いいたします



＜秋の全国交通安全運動＞ 令和2年 9月21日(月)～9月30日(水)
「9月30日(水) : 交通事故死ゼロを目指す日」です。